

全自動タイプ & 自動タイプ

ガスふろ給湯器 取扱説明書

保証書付



自動タイプ	
品 名	GN-204AR-1, -2 GN-244AR
型式名	GN-204AR (-N) GN-244AR (-N)

全自動タイプ	
品 名	GN-204ZR-1 GN-244ZR
型式名	GN-204ZR (-N) GN-244ZR (-N)

このたびはガスふろ給湯器をお買い上げ
いただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいた
だき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
内容をよくご確認ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大
切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店また
は、最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡くだ
さい。

その際、機器本体の銘板をご覧ください。品名・製造年月をお
知らせください。



もくじ

この製品の特長	ページ
安全に正しくお使いいただくために	1
この取扱説明書の表示について	2
機器本体の表示について	2
必ずお守りください	2
各部の名称とはたらき	7

ご利用前の準備	10
機器の準備	10
リモコンを「入」にする	10
現在時刻を合わせる	10

自動でおふろを沸かすには	11
おふろ沸かしを途中で停止したいときは	12
沸かし直しをするには	12
ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには	13
ふろ温度の設定	13
保温時間の設定	14
ふろ水位の設定	14
おふろのお湯を熱くするには(追いだし)	15
おふろのお湯をぬるくするには	16
おふろのお湯をたしたいときには	17
おふろが沸く時刻を予約するには	18
予約運転をする前に	18
予約時刻の合わせ方	18
予約運転を「入」にする	19
予約に関するその他の操作	20
お湯を使うには	21
残り湯を洗濯などに利用する(ポンプ運転)	23
省電力機能について	24
チャイムや音声ガイドの音量を調節する	25

冬期の凍結予防をするには	25
点検のポイント・お手入れのしかた	29
故障かな?と思ったら	31
アフターサービスについて	34
仕様一覧	35
保証書	裏表紙

お使いいただく前に
はじめて使うときには

使い方

長くお使いいただくために

ガスふろ給湯器 パーパス 商品保証書

品 名 GN-204AR-1, -2 GN-204ZR-1
GN-244AR GN-244ZR

お買い上げ日	年 月 日	保証期間	保証対象区分	1ヶ月
お客様	ご住所	保証期間	保証対象区分	非BL認定品 3ヶ月
ご方名	TEL	保証期間	保証対象区分	BL認定品 2ヶ月
販売店	住 所 名	保証期間	保証対象区分	それ以外の部分
	TEL	保証期間	保証対象区分	様

お客様へ

- この保証書をお受取りになるときに販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客
様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束
するものです。

記

- (1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から表記の期間とし機器本体を対象とします。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへお申し出くだ
さい。原則として出張修理をいたします。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った
場合、出張に要する実費を申し受けます。
- (3) サービス員が参上したときに本証書をお示しください。紛失されますと有料修理となる場合があります。
- (4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理となります。
(イ) 当製品の取扱説明書、又は貼付ラベル等のご案内によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ) 当製品の工事説明書によらないで施工されたり、専門業者以外による修理、移動、改造等を行ったことにより故
障した場合。
(ハ) 設置環境の経年変化に伴う故障。及び塗装の色褪せ、摩擦等により生ずる機能に影響ない変化。
(ニ) 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する機能に影響ない変化。
(ホ) ねずみ、くも等の生物活動に起因する故障。
(ヘ) 住宅用途以外(例えば業務用、船舶、車両上でのご使用)にてご使用された場合の故障。
(ト) 火災、地震、洪水、落雷等の天変地異、凍結。又は暴動等の破壊行為による故障。
(チ) ガス、電気、給水の供給トラブルによる故障。
(リ) 熱量変更、又は移動等に伴う調整、確認作業。
(ヌ) 給水、給湯配管の錆び等異物混入による故障。
(ル) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水をご使用になったことよ
る故障。
- (5) 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- (6) この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (7) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店または別紙「全国営業
所一覧表」をご覧ください。最寄りの当社営業所・サービスセンターにお問い合わせください。

修理メモ

高木産業株式会社

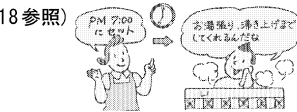
〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201
TEL (0545) 33-0700

この製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

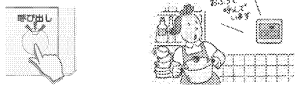
便利です!

- お風呂もシャワーも給湯も、これ1台でOK。
- スイッチオン!の簡単操作でお風呂が沸かせます。
(→P. 11 参照)
- 予約タイマー付きだから、忙しい方も好きなときにバスタイム。
(→P. 18 参照)



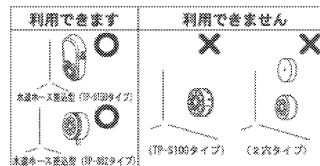
- 浴室から台所や他の部屋にいる人を呼び出すことができます。

浴室リモコンの呼び出しスイッチを押す



環境にもやさしい

- 残り湯はポンプ運転で洗濯機へ。水の節約(省資源)になります。
(→P. 23 参照)
- (※浴槽の循環口の種類によって利用できない場合があります。)



- リモコンは待機時の消費電力を低減するため、未使用時に蛍光表示を消す、省電力機能付きです。

1 (→P. 24 参照)

快適です!

- お風呂のお湯の温度を自動的に保温します。また、全自動タイプは水位が下がったら、たし湯します。いつも快適なお風呂です。
(→P. 12 参照)



※自動タイプは保温のみで、たし湯はしません。



- この機器は、取り付けのリモコンのタイプをお選びいただけます。

- この取扱説明書では、標準タイプの浴室リモコン (FC-610)、台所リモコン (MC-610)、増設リモコン (SC-610) について説明しています。

- 標準タイプ以外のリモコンを取り付けているお宅では、リモコンに付属されているリモコン操作方法の取扱説明書をよくお読みください。



- この機器は、下記のユニット等と接続して使用することができます。取り付けしているお宅では、各ユニットに付属の取扱説明書をよくお読みください。

即湯ユニット (QB-1)

ソーラーユニット (SU-1)

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について■

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示については次のような意味があります。



お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX 参照) 参照ページを示しています。

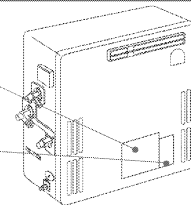
■機器本体の表示について■ (図は、GN-244ARを示します。)

使用上の注意

- 使用上の注意について表示しています。

銘板

- 品名・型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。



必ずお守りください (安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

⚠ 危険

屋内設置の禁止

- この機器は屋外設置形ですので絶対に屋内に設置しない。燃焼ガスが室内に充満したり正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。

ガス漏れ時の処置

- ガス漏れに気づいたときは、機器の使用を中止し、ガスを閉じてから買い上げの販売店、または最寄りのガス業者に連絡する。
 - ①給湯栓を全て閉じる。
 - ②ガス栓を閉じる。
- すべての処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり電器器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し火災のおそれがあります。



火気厳禁



必ずお守りください

警告

機器設置（および付帯工事）

- この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって屋内状態にしない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。

囲い禁止

- 設置後、機器や排気口を波板やビニールなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

給排気口の周囲

- 給排気口の前方にものを置かない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

ガス接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。接続は配管技能者が行いますので、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご相談ください。

機器本体に無理な力を加えない

- 機器本体やガスの接続部などに乗らない。けがや機器の変形による故障のおそれがあります。

地震・火災などの緊急時の場合

- 迅速に使用を中止し、ガス栓を閉じる。

お子様には十分な注意を

- 浴槽の循環口の付近で湯（水）に潜ったりしない。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。思わぬ事故につながる場合があります。

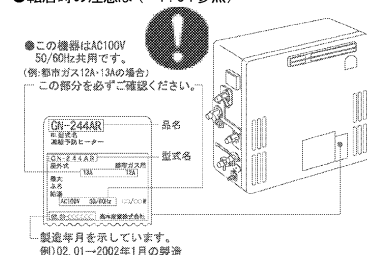


- 浴槽にお湯張りしているときや沸かしているときに、お子様を浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる場合があります。



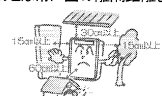
使用ガス、使用電源の確認

- 機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）で機器を使用してください。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。
- 転居時の注意は（→P.34参照）



火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものは常に図の離隔距離を確保する。



- 機器および排気口の周辺には紙や木材など燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
- 機器の周辺ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火性危険物を使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。
- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。
- 排気口は洗濯物などでおおわない。不完全燃焼の原因となります。



分解禁止

- お客様自身では絶対に分解したり修理・改造は行わない。異常作動して事故の原因となります。

分解禁止

安全に正しくお使いいただくために、
この内容は必ずお読みください。

お使いいただく前に

異常時の処置について

- ①給湯栓を開けても点火しない場合、また、使用中で火が消える場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉じる。
- ②本書の「故障かな?と思ったら」（31～33ページ）に従って処置をする。
- ③上記の処置をしても直らない場合、または、使用中に異常な燃焼や臭気、異常音、異常な温度を感じた場合は、使用を中止してお買い上げの販売店または最寄りの当社営業所・サービスセンターへ連絡する。



機器本体でのやけどに注意

- 機器の使用中止または使用後しばらくは、排気口とその周辺部に絶対に手を触れない。高温になっていますのでやけどのおそれがあります。



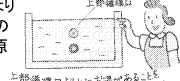
注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、おふろ沸かし以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる場合があります。
- 車両・船舶への搭載はしない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因になります。
- ユニットを取り付けた際は、ユニットの用途以外には使用しない。（ユニット付属の取扱説明書をよくお読みください。）

空だき防止

- 追いだしスイッチを押すときは、必ず浴槽の上部循環口より上に湯（水）が入っていることを確かめる。循環口が一つの場合はその循環口より上に湯（水）があることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となることがあります。



長期間使用しない場合

- 長期間使用しないときは、ガスの元栓を閉めてください。

循環口について

- 上部循環口のキャップを外したりしない。浴槽の湯が循環不良で局部的に高温となり、やけどのおそれがあります。

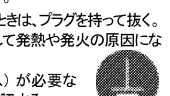
給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- ①シャワーなどお湯を使う場合は最初にお湯が出るので注意する。手のひらで温度を確かめて湯温が安定してからお使いください。
- ②給湯使用時は出湯管（蛇口）が熱くなるので、やけどに注意する。
- ③お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器が故障した場合には、一瞬熱いお湯が出ることもある。手のひらで温度を確かめて湯温が安定してからお使いください。
- ④シャワー・給湯使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。突然、熱湯や冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。
- ⑤浴槽に入るときは、手で湯の温度を確認して入浴する。また、浴槽中のお湯は上下に温度差があることがありますのでご注意ください。
- ⑥おふろ沸かし（沸かし直し）や追いだし時には、循環口アダプター付近は熱くなることがあるので注意する。



電気事故防止

- 電源コードを加工したり無理な力を加えない。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。
- 傷んだプラグ、コードは使わない。差込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは、拭き取る。発火の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグをさわない。感電のおそれがあります。



- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や発火の原因になります。

- この機器は接地工事（アース）が必要なので、アースがされているか確認する。



ソーラー機器について

- ソーラー機器とは絶対に接続しない。（ソーラーユニットを使用する場合は除く）夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。

アースを接続せよ



本体周辺の防火措置

- 本体の周辺は整然としてください。

必ずお守りください

お願い

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。
 - 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
 - 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。
 - やけど対策上、サーモスタート付混合水栓の使用をお勧めします。
 - 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法是、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。
- リモコンの扱いについて
- 台所リモコンには水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカー部に水がつかると音声がかさくなる場合があります。
 - リモコンはお子様がいらずらないよう注意してください。



禁止

断水のと

- 断水のとときは、給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切ってください。

電源プラグを抜かない

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うときは電源プラグを抜かないでください。

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたときや外に運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 30分以上電源プラグをコンセントから抜いた場合は、リモコンの各設定（給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等）を行い、表示を確認したのちご使用ください。



電源プラグを抜く

雷が鳴ったあと機器が作動しないとき

- 落雷の際に、機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。

5

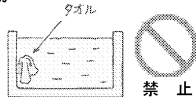
飲用にお使いのときは

- 機器内に長時間たった水（たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで）は、飲まないで雑用水としてお使いください。



入浴時の注意

- 循環口を外して、お子様がオモチャ等を入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。循環不良でお風呂沸かしがでなくなったり、機器の故障原因になります。



凍結についての注意

- 凍結のおそれがあるときは、この取扱説明書のP. 25「冬期の凍結予防をするには」に従って処置してください。おこたると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。

凍結したとき

- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 機器や配管が損傷した場合、高額な修理費がかかります（有料）。
- 凍結がとけたあと再使用するときは、すべての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れがないことを確認後、P. 27「再使用するとき」の項以下の操作を行ってください。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉じてください。



給湯栓を閉じる

- 再通電したときは、リモコンの設定（給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等）を行い、表示を確認したあとご使用ください。
- 30分以上の停電のときは、リモコンの再設定が必要です。
- 自動でお風呂を沸かしているときに、停電になると、自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、再度、運転スイッチを押し、自動スイッチを押してください。（→P. 11 参照）

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく短めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

日常の点検・お手入れ

- 安全にお使いいただくため、点検、お手入れは月1回程度必ず行ってください（詳しくはP. 29をご覧ください）。
 - 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。
 - 循環口フィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環口フィルターがつまると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上がる前に消火することがあります。
 - 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分（湯アカ）により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするともに、ワケ着色した場合はクレンザーやアンモニア水（10%程度）等で拭き取ってください。
- 長期間使用しないときは
- この取扱説明書P. 26の「機器の水を抜く方法」に従って、水抜きを行ってください。水が長いあいだ流れないと、一瞬湯ったお湯が出たり、冬期に凍結する場合があります。



お願い 設置する場所や状況について

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音（燃焼音、燃焼用送風機、ポンプ回転音）で迷惑にならない場所に設置してください（工事担当者にご相談ください）。
- 足場などを組んだり、ハンゴ、脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。

排気ガス

- 排気ガスが直接建物の外壁やアルミサッシなどに当たらないよう施工してください。外壁が変色したりアルミサッシが腐食したりするおそれがあります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの（危険物・植物・ペットなど）を置かないでください。

ほこり

- 砂や油煙、ペットの毛など、ほこりのたまりやすい場所には設置しないでください。ほこりが排気口をふさぎ、燃焼用の送風機の性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。

入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸、強アルカリの洗剤および、硫黄、酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器等が腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分等を確かめ機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗浄剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を生じたり、フィルターやお湯の通路にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を生じることがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などがフィルターや機器内部につまることがありますので、ご使用を避けてください。



禁止



ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

通水使用の禁止

- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器の寿命を短くします。

給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

塩ビ管の使用について

- 給水・給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因となります。

地下水や温泉水、井戸水の注意

- この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

塩害

- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

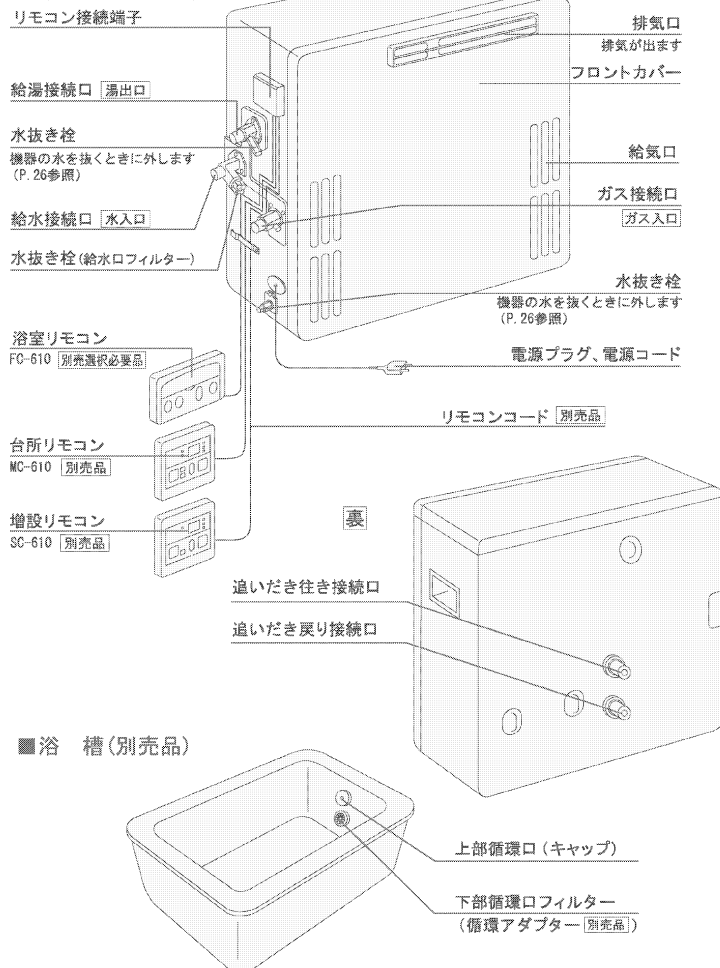
お使いいただく前に

6

各部の名称とはたらき

■機器本体（据置タイプ）

図は、GW-244ARを示します。



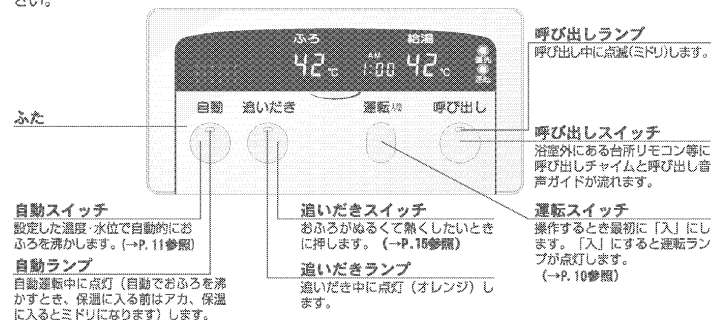
■浴 槽 (別売品)

この機器の各部の名称とはたらきをご紹介します。

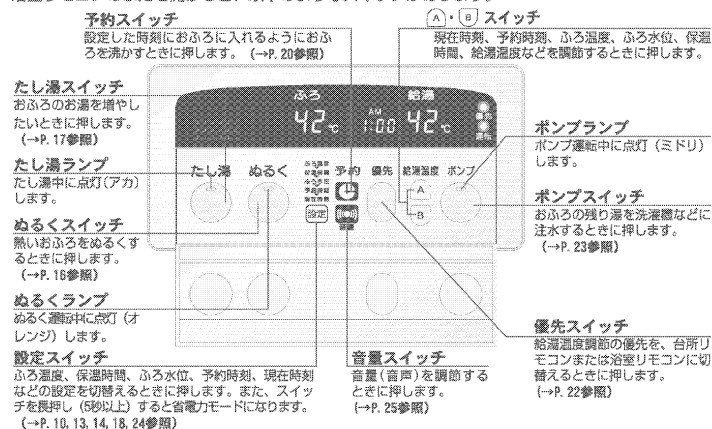
標準タイプ以外のリモコンを取り付けている場合は、リモコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

■浴室リモコン (浴室に取付けます) FC-610 (別売選択必要品)

給湯やお風呂の沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。別売の台所リモコン、増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作(一部の操作)することもできます。通常はふたを開けておいてください。



浴室リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。



給湯燃焼表示・お風呂燃焼表示は左右に動いて、燃焼していることをお知らせします。

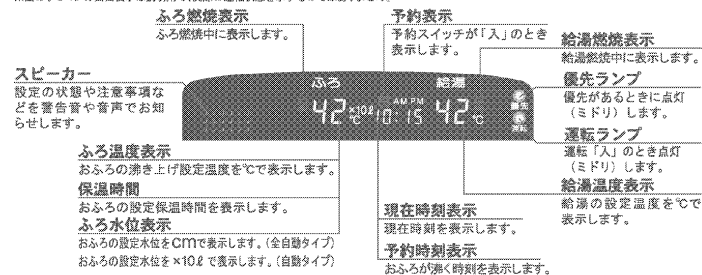


お使いいただく前に

各部の名称とはたらき

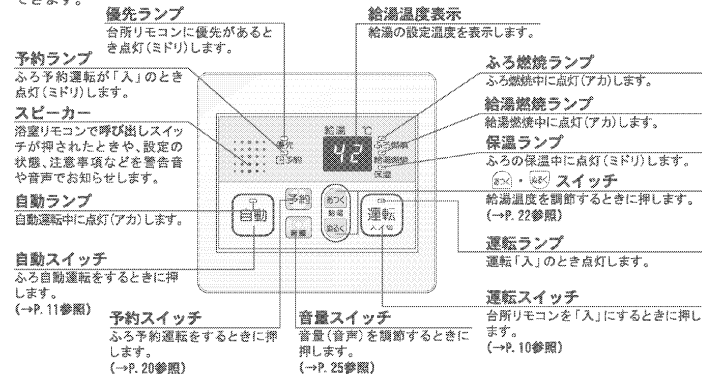
■浴室リモコンの画面表示 FC-610 (別売選択必要品)

浴室リモコンの画面表示には以下のようなものがあり、設定した内容を確認することができます。
※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。



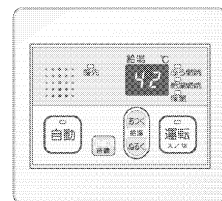
■台所リモコン MC-610 (別売品)

台所に設置して使用します。給湯のスイッチを入れたり、ふろ沸かしの自動運転、予約運転などの操作ができます。



■増設リモコン SC-610 (別売品)

浴室や台所以外の部屋から、運転スイッチの「入」／「切」、給湯温度調節、自動運転が操作できます。
各部のはたらきや使い方は台所リモコンと同じですが、ふろ予約運転は操作できません。

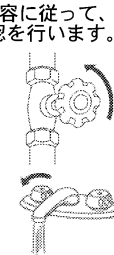


ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず屋外にある機器の準備をします。以下のような手順で準備ができれば、リモコンのスイッチを入れてみましょう。

■機器の準備

- この取扱説明書のP. 29の内容に従って、機器や機器周辺の点検 確認を行います。
- 給水元栓を全開にします。
機器の側部にあります。
- 給湯栓を開け、水が出ることを確認したら閉じます。
- ガス栓を全開にします。
機器の側部にあります。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
コンセントは機器周辺にあります。



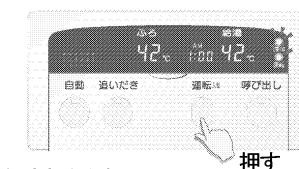
お使いいただく前にはじめて使うときには

■リモコンを「入」にする

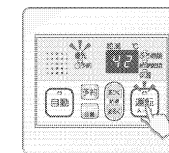
- 浴室リモコンまたは台所リモコンの運転スイッチを押します。

リモコンの画面が図のようになり、運転ランプ（ミドリ）が点灯します。
運転スイッチを押したリモコンには、優先ランプ（ミドリ）が点灯します。
ふろ、給湯を使わないときは、運転スイッチをもう一度押します。
リモコンが「切」の状態になり、画面表示とランプが消えます。

画面表示
運転ランプ
優先ランプが点灯

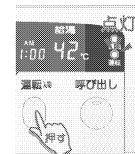


画面表示
運転ランプ
優先ランプが点灯



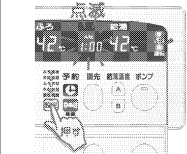
■現在時刻を合わせる

- 運転スイッチ「入」を確認します。



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

- 設定スイッチを押します



音声ガイドが2回流れます。
“現在時刻です。
Aを押すと時の位が変わります。
Bを押すと分の位が変わります。”

- 現在時刻を設定します

A — 時の位 ※スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。
B — 分の位
現在時刻表示が点滅している間（約5秒間）に押してください。

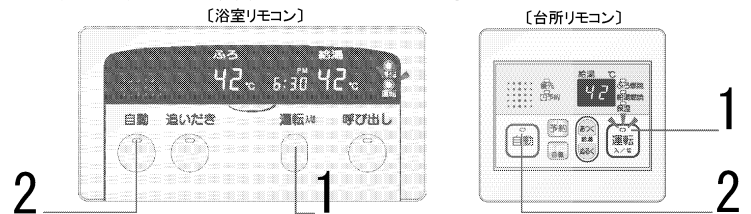
設定したあと何もスイッチを押さないで、5秒たつと、現在時刻の点滅が止まり、音声ガイドが“現在時刻セットされました”とお知らせします。



- 出荷時の時刻表示は「AM1:00」になっています。
- AM（午前）・PM（午後）に注意してください。
- 初回の時刻合わせは、設定スイッチを1回押せば時刻合わせができます。その後、時刻を直したい場合は、設定スイッチを5回押してください。

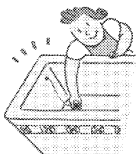
自動でお風呂を沸かすには

はじめてお使いのときはふろ温度:42℃、ふろ水位:40cm(全自動タイプ)または180ℓ(自動タイプ)、保温時間:4時間の設定です。
ふろの温度や水位、保温時間を変更したいときはP.13～P.14をご覧ください。

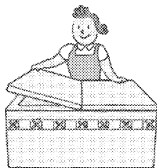


浴槽の排水栓をして
ふたをします

①浴槽の排水栓をします。



②浴槽のふたをします。

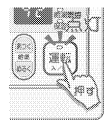


1 運転スイッチを
「入」にします

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



運転ランプ(ミドリ)が点灯します。

2 自動スイッチを
押します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕



自動ランプ(アカ)が点灯します。

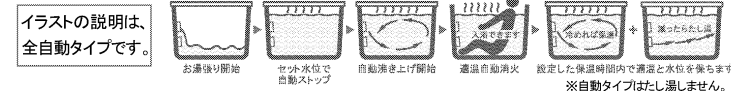
❗ご注意ください

- 保温中にお風呂に入っているときは、湯温を保つため、突然循環口より熱いお湯が出ることがありますので、注意してください。
- お風呂の沸かし上げ中は循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意してください。
- 以下の場合は“もうすぐお風呂に入れます”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転で自動運転を行ったとき。(全自動タイプ・自動タイプ)
 2. 残り湯があって自動運転を行ったとき、現在のふろ温度が設定温度に近い高いとき。(全自動タイプ)

お願い

- 排水栓をし忘れと、自動運転中、浴室リモコンに“252”が点滅し(台所リモコンには“25”)とふろ燃焼ランプ(アカ)が点滅し、運転が停止します。この場合は、排水栓をして運転スイッチを「切」にし、3秒経過してから再度運転スイッチを「入」にして自動運転を行ってください。

お風呂に水を入れて沸かし、ぬるくなったらまた沸かす。という浴室を行ったり来たりする面倒な作業はもういりません。「ふろ自動運転」により、スイッチをワンタッチするだけで簡単にお風呂が沸かせます。



2-1 お湯張りを開始します。

〔浴室リモコン〕



お湯張り中表示

〔台所リモコン〕



お湯張り中点灯

設定水位に近くなると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが2回流れます。
“もうすぐお風呂に入れます”

2-2 お湯張りが終わると沸かし上げます。

〔浴室リモコン〕



沸かし上げ中表示

〔台所リモコン〕



沸かし上げ中点灯

設定された温度に沸き上がると、各リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが2回流れます。
“お風呂が沸きました”
給湯温度が50、55、60℃のいずれかに設定している場合は浴室リモコンでは代わりに“熱い温度にセットされました。注意してください。”と2回流れます。

2-3 保温に入ります。

〔浴室リモコン〕



自動ランプがミドリで点灯

〔台所リモコン〕



保温ランプが点灯します。

約15～30分の間隔でお風呂を沸かして保温します。
全自動タイプは、お湯が減ったら設定水位までたし沸し、設定ふろ温度まで沸かします。
保温時間が終了すると自動ランプ保温ランプが消灯します。

お風呂沸かしを途中で停止したいときは

もう1度、自動スイッチを押します。
自動ランプが消灯して、お風呂沸かしが停止します。

沸かし直しをするには

自動スイッチを押します。自動ランプが点灯して、お風呂沸かしを始めます。

〔全自動タイプ〕

お風呂が沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが残り湯の水位により浴槽水位が一定とならない場合があります。

〔自動タイプ〕

残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、そのまま自動運転を行うとあふれることがありますので、1度排水してから自動運転を行ってください。
残り湯とセット温度の差が少ない(約7℃未満)場合、たし湯せずにセット温度に沸かし上げます。それ以外の場合は、たし湯をします。浴槽水位はセット水位と一致しない場合があります。

❗ご注意ください

- 自動でお風呂を沸かしているとき停電になると自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。以下の操作を行ってください。

機器のタイプ	操 作
全自動タイプ	運転スイッチを「入」にし、自動スイッチを押します。
自動タイプ	浴槽にたまっていてお湯が循環口より低いとき 一度排水した後、運転スイッチを「入」にし、自動スイッチを押す。そのまま自動運転を行うとあふれる場合があります。
	浴槽にたまっていてお湯が循環口より高いとき 運転スイッチを「入」にし、自動スイッチを押す。この場合、お湯の量やセット温度との差により、浴槽水位が一定にならない場合があります。

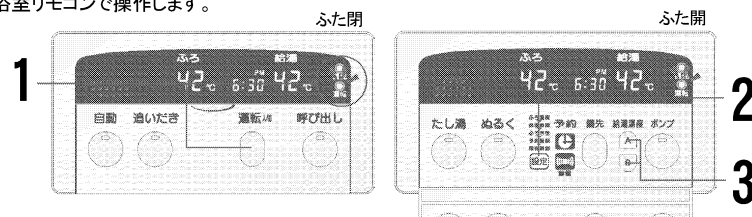


- 自動運転のお湯張り中に台所や洗面所などでお湯を使うと、ふろ設定温度でお湯が出ます。
- 自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共に浴室リモコンの給湯燃焼表示が点滅したり消えたりすること(台所リモコンは給湯燃焼ランプ)は異常ではありません。
- 残り湯がある場合は、すぐにお湯張りを始めません。これは残り湯の水位を機器が確認するため異常ではありません。

使い方

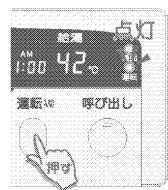
ふろ温度・保温時間・ふろ水位をセットするには

浴室リモコンで操作します。



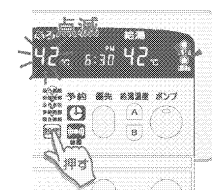
ふろ温度の設定 工場出荷時には42℃に設定されています。

1 運転スイッチ「入」を確認します。



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定スイッチを1回押します



音声ガイドが2回流れます。
“ふろ温度です。
Aを押すと高くなります。
Bを押すと低くなります。”

3 ふろ温度を設定します

- A—温度が上がります
- B—温度が下がります

ご利用の目安

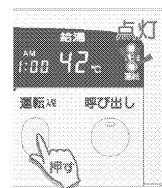
ぬるい	標準	あつい
37℃～39℃	40℃～42℃	43℃～48℃

ふろ温度表示が点滅している間（5秒間）に押してください。
設定したあと、何もスイッチを押さないで約5秒たつと、ふろ温度の点滅が止まり、音声ガイドが“ふろ温度セットされました”とお知らせします。

- お願い**
- 浴槽の種類や施工条件によって、水位を高めにはセットするとあふれる場合があります。最初は、工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをお勧めします。
 - 表示される温度と水位は、実際とは多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。なお、全自動タイプのふろ水位（cm）は、下部循環口の中心が浴槽下面から12cmを目安にしています。
 - 設定は記憶されるので、次回からはセットする必要はありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電などによって30分以上通電がない場合は、再セットが必要です。
 - 設定スイッチを順に押して「ふろ温度」「保温時間」「ふろ水位」を続けてセットすることもできます。セットすると音声ガイドが“ふろ温度、保温時間、ふろ水位セットされました。”と設定した項目についてお知らせします。
 - 上記のように続けてセットする場合、設定スイッチは以下のように操作します。
- 設定スイッチ → 1回押す → 2回押す → 3回押す → 4回押す → 5回押す
ふろ温度 → 保温時間 → ふろ水位 → ふろ予約時刻 → 現在時刻
- 保温中でもふろ温度の設定を変更することができます。

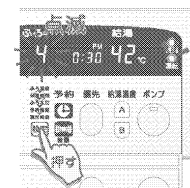
保温時間の設定 工場出荷時には4時間に設定されています。

1 運転スイッチ「入」を確認します。



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定スイッチを2回押します



音声ガイドが2回流れます。
“保温時間です。
Aを押すと長くなります。
Bを押すと短くなります。”

3 保温時間を設定します

- A—保温時間が長くなります
- B—保温時間が短くなります

0 1 2 3 4 5 6 7 8（時間）

保温をしない場合は“0”時間にセットしてください。

ふろ温度表示が点滅している間（約5秒間）に押してください。

設定したあと、何もスイッチを押さないで約5秒たつと、ふろ温度の点滅が止まり、音声ガイドが“保温時間セットされました”とお知らせします。

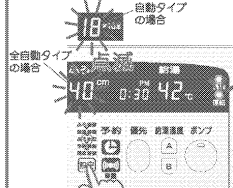
ふろ水位の設定 工場出荷時には40cm（全自動タイプ）または、180ℓ（自動タイプ）に設定されています。

1 運転スイッチ「入」を確認します。



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定スイッチを3回押します



音声ガイドが2回流れます。
“ふろ水位です。
Aを押すと高くなります。
Bを押すと低くなります。”

3 ふろ水位を設定します

- A—水位が高くなります
- B—水位が低くなります

（全自動タイプの場合）

30 32 34 36 38 40 42 44 46
48 50 52 54 56 58 60（cm）

（自動タイプの場合）

5 10 12 14 16 18 20 22 24
26 28 30 32 36 40 50（×10ℓ）

ふろ温度表示が点滅している間（約5秒間）に押してください。

設定したあと、何もスイッチを押さないで約5秒たつと、ふろ温度の点滅が止まり、音声ガイドが“ふろ水位セットされました”とお知らせします。

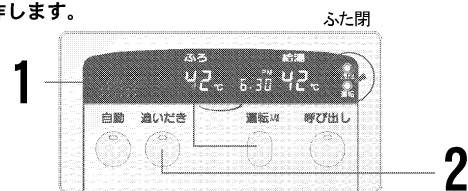
自動タイプは、水位をℓで表し、下1桁を×10ℓで表示します。

例) 180ℓ → (18 × 10ℓ)

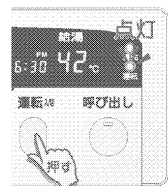
お風呂のお湯を熱くするには（追いだき）

浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。この機能を「追いだき」といいます。

浴室リモコンで操作します。

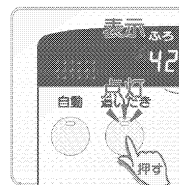


1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 追いだきスイッチを押します



追いだきランプ（オレンジ）が点灯します。しばらくして、ふろ燃烧表示（A）が表示し、お風呂を沸かし上げます。

追いだきを停止するには

もう一度、追いだきスイッチを押します。
追いだきランプとふろ燃烧表示（A）が消えて、追いだきが停止します。

注意 ●追いだきの操作をするときには、浴槽の上部循環口より上に湯（水）があることを確認する。
また、循環口がひとつの場合は、その循環口より、上に湯（水）があることを確認する。

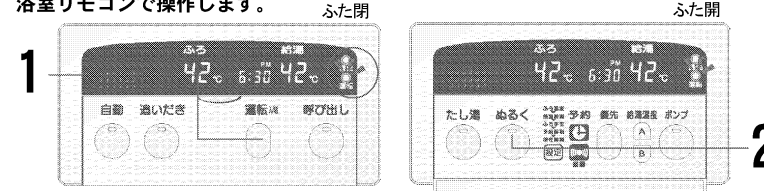
お願い ●追いだきスイッチは長く（5秒以上）押さないでください。入浴中に追いだきスイッチを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。浴室リモコンに「032」が点滅し、運転を停止します。誤って押し続けた場合は運転スイッチを「切」にして、3秒以上経過してから再度「入」にしてください。
●表示されているふろ温度と浴槽内の温度は、配管の長さや外気温によって異なることがあります。目安としてお使いください。

●追いだきで停止の操作をしない場合は、現在温度+2℃で沸き上げて自動的に停止します。ただし、沸き上げた温度（現在温度+2℃）が設定温度に達しない場合は設定温度まで沸き上げて自動的に停止します。
●一度、追いだきをして自動停止し、もっと熱くしたいときは、もう一度追いだきスイッチを押してください。お好みの湯がずんになったら、追いだきスイッチを押して停止してください。
●ふろ自動運転中のお湯張り中（追いだき中）は、追いだきスイッチを使用できません。押すと「ビビビビ」と警告音が鳴ります。

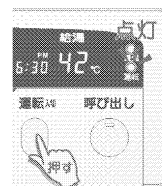
お風呂のお湯をぬるくするには

浴槽のお湯が熱くてぬるくしたい場合は、「ぬるく運転」が便利です。この機能では、自動的に水（約12ℓ）を入れて停止し、約30秒間のかくはんを行います。

浴室リモコンで操作します。



1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 ぬるくスイッチを押します



ぬるくランプ（オレンジ）が点灯します。
約12ℓの水を入れて約30秒間かくはんをし、自動停止します。
運転が自動停止し、ぬるくランプ（オレンジ）が消灯します。

ぬるく運転を停止するには

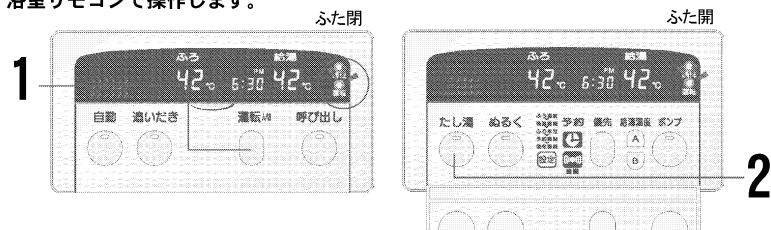
もう一度、ぬるくスイッチを押します。
ぬるくランプが消灯し、ぬるく運転が停止します。

●ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯がずんを確かめてください。
●ぬるくランプが点灯しているときに給湯栓を開けますと水が出てきます。このとき給湯燃焼はしません。（自動タイプ）
●もっとぬるくしたいときは、もう一度ぬるくスイッチを押してください。
●ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）や給湯使用中、水抜き運転中はぬるくスイッチを使用できません。スイッチを押すと「ビビビビ」と警告音が鳴ります。給湯燃焼表示またはふろ燃焼表示（A）が消えてからぬるくスイッチを押してください。

お風呂のお湯をたししたいときには

浴槽のお湯の量を増やしたいときには、「たし湯運転」があります。この機能では、自動的に「ふろ温度」設定のお湯を約24ℓ入れたあと、約30秒間のかくはんを行います。

浴室リモコンで操作します。



1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 たし湯スイッチを押します



たし湯ランプ（アカ）が点灯し、給湯燃焼表示（点灯）が表示します。約24ℓの水を入れて約30秒間かくはんをし、自動停止します。運転が自動停止するとたし湯ランプ（アカ）が消灯し、給湯燃焼表示（点灯）が消えます。

たし湯運転を停止するには

もう1度、たし湯スイッチを押します。
たし湯ランプと給湯燃焼表示（点灯）が消灯し、たし湯運転が停止します。

！ご注意ください

- たし湯運転中は、給湯栓から出るお湯の温度がふろ設定温度になります。このとき、給湯温度の表示は変わりません。
- たし湯運転中の給湯温度は、ふろ温度となりますが給湯温度の表示は変わりません。その後、たし湯が終了すると表示の給湯温度に戻ります。このとき、給湯温度が50℃以上の場合はチャイムが鳴り、音声ガイドが「熱い温度にセットされました。注意してください。」と2回お知らせします。
- 給湯使用中に、たし湯を開始すると給湯温度はふろ設定温度になります。給湯設定温度に戻すには、たし湯終了後給湯を一旦停止してください。
- ふろ自動運転のお湯張り中（追いだき中）や水抜き運転中は、たし湯スイッチを使用できません。スイッチを押すと「ピピピピ」と警告音が鳴ります。

お風呂が沸く時刻を予約するには

■予約運転する前に 予約運転は次のような操作で行います。

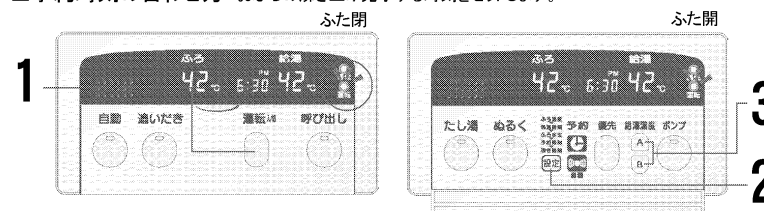


予約運転を行うときは、毎回以下のことを確認してください。

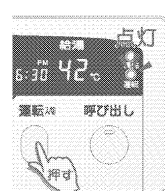
- 浴槽の排水栓が閉じており、お風呂のふたがしてあることを確認。
- 現在時刻があっているかを確認。（P. 10参照）
- 予約時刻を確認。（P. 20参照）
- ふろ温度・保温時間・ふろ水位の設定を確認。（P. 13～14参照）



■予約時刻の合わせ方 お風呂の沸き上げ完了する時刻をセットします。

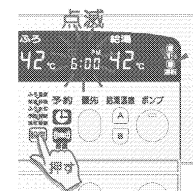


1 運転スイッチ「入」を確認します。



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定スイッチを4回押します



音声ガイドが2回流れます。
“予約時刻です。
Aを押すと時の位が変わります。
Bを押すと分の位が変わります。”

3 予約時刻を設定します

- A—時の位
- B—分の位

※スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。

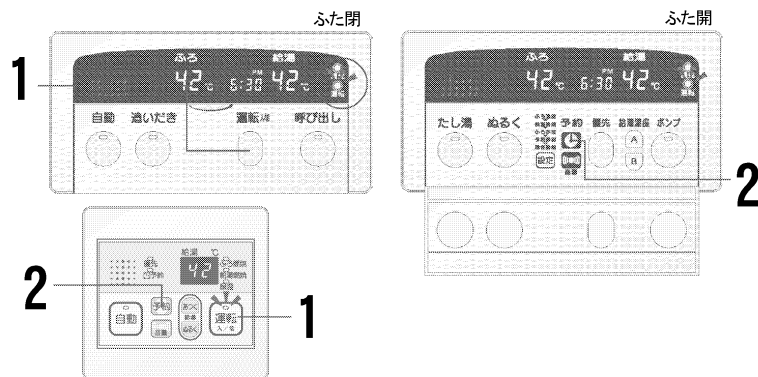
予約時刻表示が点滅している間（約5秒間）に押してください。設定したあと何もスイッチを押さずに、5秒たつと、予約時刻の点滅が止まり、“予約時刻セットされました”と音声ガイドがお知らせします。予約表示（点滅）が消え、現在時刻表示に戻ります。



- 出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。
- 予約時刻は記憶されますので毎回セットする必要はありません。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など30分以上通電が止まり、再通電したあとは現在時刻、予約時刻などが、工場出荷時の初期設定になります。必ず再セットをしてください。（現在時刻→P. 10、予約時刻→上記参照）

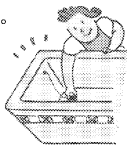
お風呂が沸く時刻を予約する

- 予約時刻を「入」にする 予約運転をするためのスイッチを入れます。
浴室リモコン、台所リモコンのどちらでも操作できます。

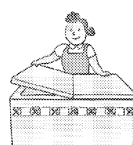


予約運転をする前の準備を行う

①浴槽の排水栓をします。



②浴槽のふたをします。

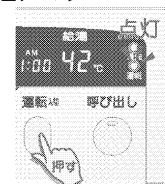


❗ご注意ください

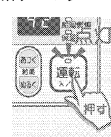
- 予約をセットしたあと、追いだき たし湯 自動 めるく ポンプスイッチを押すと、予約が解除されるのでご注意ください。
- 予約をセットしたあとに停電があると、予約が解除されてお風呂沸かしはされません。
- 予約でお風呂を沸かしたときも、自動保温を行います。保温時間はふろ自動運転で設定した時間です。
- 自動、追いだき、たし湯、めるく、ポンプ運転中は、予約スイッチを操作できません。スイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
- 予約時刻にお風呂が沸くように、約20～40分前よりふろ自動運転が始まります。
- 水温や浴槽の大きさにより、ふろ自動運転の開始が異なります。

1 運転スイッチ「入」を確認します

〔浴室リモコン〕



〔台所リモコン〕

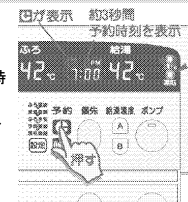


「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 予約スイッチを押します

〔浴室リモコン〕

予約表示と予約時刻が表示します。約3秒たつと現在時刻表示に戻ります。
予約した時刻が正しいか確認してください。



〔台所リモコン〕

予約ランプ（ミドリ）が点灯し、音声ガイドが“予約されました。”と2回お知らせします。



予約時刻にお風呂が沸くように約20～40分前より「ふろ自動運転」が始まります。
お風呂が沸くと各リモコンから音声ガイドが“お風呂が沸きました。”と2回お知らせします。

■予約に関するその他の操作

予約を取消したいときは

もう1度、予約スイッチを押します。
浴室リモコンは予約表示が消えます。
台所リモコンは予約ランプ（ミドリ）が消灯して、予約が取消されます。
すでにお風呂沸かしが始まって、自動ランプが点灯しているときには、自動スイッチを押してください。
運転が停止します。

予約時刻を確認したいときは

設定スイッチを4回押します。
予約時刻が点滅しますので、確認してください。
そのま5秒たつと現在時刻表示に戻ります。

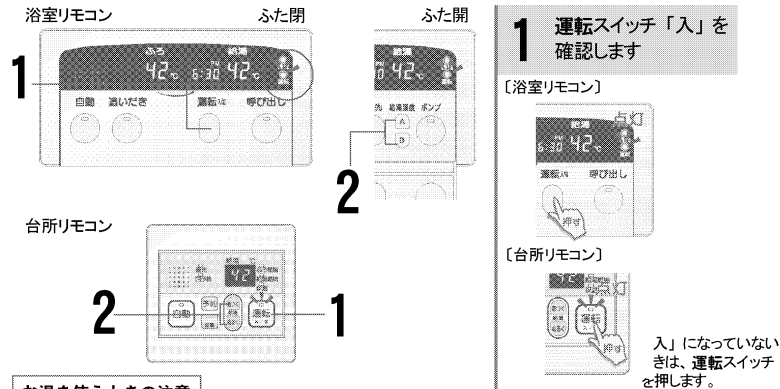
予約時刻を変更したいときは

予約時刻をセットするときと同様の操作で変更します。（P. 18参照）



- 浴室リモコンに予約表示が表示されたあと、運転スイッチを「切」にしても予約運転は行われず、この場合、浴室リモコンのふたを閉じていると、予約表示は表示されません。

お湯を使うには



お湯を使うときの注意

- 警告** ●給湯、シャワー等を使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。やけどのおそれがあります。
●シャワー使用中に優先を切替えない。台所リモコンで給湯温度調節を行うと、シャワーの温度が急変し、危険です。必ず、浴室リモコンを優先にして、給湯温度を確認してから使用してください。

ご注意ください

- 給湯栓を閉じても機器の燃焼用ファンモーターがしばらく回転しますが、故障ではありません。
●表示している温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。表示温度は目安としてお考えください。
●使いはじめは給湯配管の水が流れ出るまでしばらくお湯が出ません(配管の長さによりお湯が出るまでの時間が異なります)。
●給湯栓をしぼり過ぎると、熱いお湯が出たり、燃焼が停止して水になることがあります。
●水温が30℃近くなる夏期では、低温にセットしても給湯栓の湯量が少なくと給湯温度が高くなります。この場合は給湯栓をさらに開けて湯量を多くするか、水と混合してお使いください。
●ふろ自動運転中のシャワーはふろ設定温度で出湯されます。自動運転が終了したあとは給湯の設定温度に戻ります。
●お湯を使用中に、ふろ自動・たし湯・ぬるく・追いだし運転をするとお湯の量が減る場合がありますが故障ではありません。

給湯温度を調節するときの注意

ご注意ください

- 50℃、55℃、60℃に給湯温度を設定するとチャイムが鳴り、音声ガイドが“熱い温度にセットされました。注意してください。”と2回お知らせします。
●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだし中)、たし湯、ぬるく運転中は、台所リモコンの「」「」スイッチや、浴室リモコンの「」「」スイッチを押すと“ビビビビ”と警告音が鳴り、給湯温度の設定はできません。
●55℃以下の温度でシャワーや給湯を使っているときは、やけど防止のため60℃には設定できません。60℃に設定しようとして“ビビビビ”と警告音が鳴って受け付けません。設定したいときは、いったん出湯を止めてから行ってください。また、設定するときは他の場所で給湯が使われていないか、よくご確認ください。
●通常、給湯温度は運転スイッチを「切」にしても記憶されていますが、給湯温度を60℃に設定したときはやけど等の危険防止のため、再度運転スイッチを入れたとき自動的に55℃にセットされます。
●はじめてお使いのときや停電時、電源プラグを抜いた場合など、30分以上通電しなかったときは、給湯温度表示が42℃になります。再度セットし直してください。

おふろのシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使う給湯の操作について説明します。
給湯は、浴室リモコン、台所リモコン、また増設リモコンのいずれからでも操作できます。

2 給湯温度を調節します

〔浴室リモコン〕

- A 温度が上がります
B 温度が下がります

〔台所リモコン〕

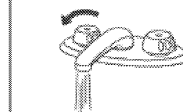
- あつく 温度が上がります
あらく 温度が下がります

給湯温度は以下の14段階で設定できます。

37 38 39 40 41 42
43 44 45 46 47 50
55 60℃

はじめてお使いのときは、42℃の設定です。

3 給湯栓を開けます



〔浴室リモコン〕 給湯燃焼表示



〔台所リモコン〕 給湯燃焼ランプ(アカ)が点灯



4 給湯栓を閉じます



〔浴室リモコン〕 給湯燃焼表示が消える



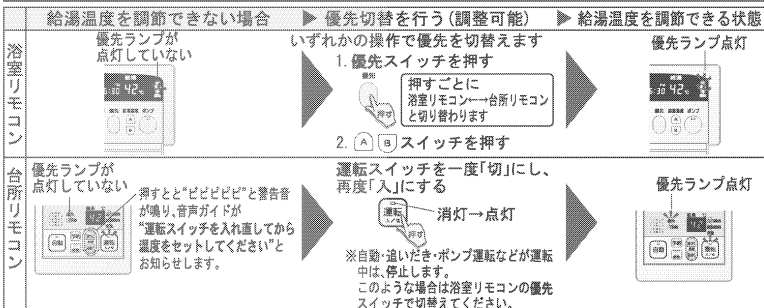
〔台所リモコン〕 給湯燃焼ランプ(アカ)が消灯



ただし、他の給湯栓が使用中のときや、自動運転のお湯張り中は消えません。

給湯温度を調節できない場合、以下の操作をしてください。

- 優先切替について 給湯温度が調節できるリモコンを「優先」と呼び、リモコンのどちらか一方を優先にできます。また、優先を切替えることを「優先切替」といいます。

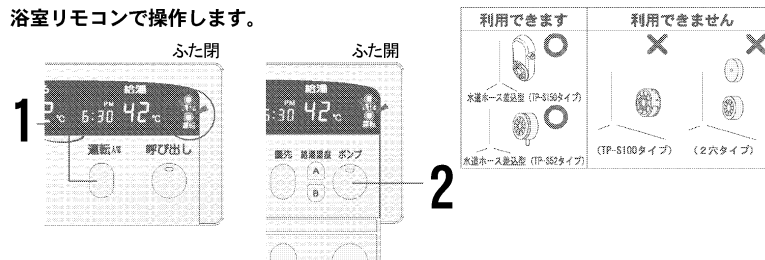


- 優先を切替えたとき、切替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットし直されます。
●別売の増設リモコン(SC-610)を設置している場合
・台所リモコンが優先のときは、増設リモコンも優先があります。
・増設リモコンと台所リモコンは連動しています。増設リモコンの運転スイッチを「入」にすると、増設リモコンと台所リモコンに優先ランプ(ミドリ)が点灯し、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

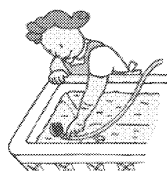
残り湯を洗濯などに利用する(ポンプ運転)

浴槽の残り湯は、洗濯機などに注水することができます。この機能を「ポンプ運転」といいます。浴室リモコンで操作します。※水道ホース差込型(TP-S150、TP-S52タイプ)の循環口が取り付けられている浴槽のみ、利用できます。

浴室リモコンで操作します。



ポンプ運転の準備をします



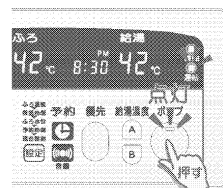
循環口のホース差込み口にビニールホース(内径15mm)を差し込みます。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 ポンプスイッチを押します



ポンプランプ(ミドリ)が点灯し、ポンプが運転して注水を始めます。

ポンプ運転は約15分後に自動停止します。

ポンプ運転(注水)を停止するには

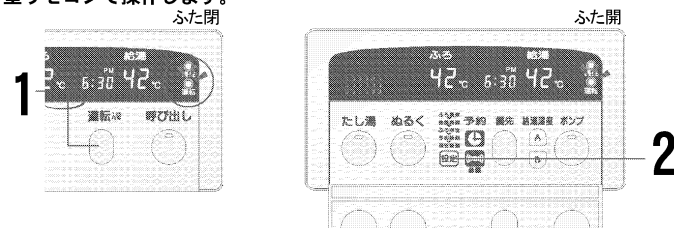
もう1度、ポンプスイッチを押します。
ポンプランプ(ミドリ)が消灯し、ポンプ運転(注水)が停止します。

- お願い**
- ポンプランプ点灯中は、自動・追いだし・たし湯・ぬるく・予約運転はできません。その場合「ビビビビ」と警告音が鳴ります。ポンプスイッチを押してポンプランプを消灯してビニールホースを外してから行ってください。
 - 自動・追いだし・たし湯・ぬるく運転中は、ポンプスイッチを押しても動作しません。その場合「ビビビビ」と警告音が鳴ります。
 - 水道ホース差込型(TP-S150タイプ、TP-S52タイプ)を取り付けている場合でも、条件によっては利用できない場合があります(例えば、洗濯機の設置場所によっては、利用できない場合があります)。
 - TP-S100タイプの循環口を取り付けている場合は、ポンプ運転はご利用になれません。ポンプスイッチを押しても浴槽の残り湯が循環するだけです。万一、押したときは、すぐにもう一度ポンプスイッチを押して停止してください。

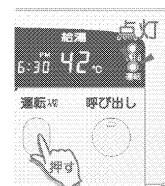
省電力機能について

浴室リモコンと台所リモコンの画面表示を、何も操作しないときは表示しないようにするのが「省電力モード」です。このモードを使うことで電気の節約になります。

浴室リモコンで操作します。

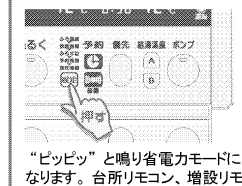


1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 設定スイッチを5秒以上押し続けます



“ピピピ”と鳴り省電力モードになります。台所リモコン、増設リモコンを取付けている場合は、同時に省電力モードになります。ふたを閉じます。その後、5分以上何も操作がない、およびふたを開けない場合には、運転ランプ以外のすべての画面表示が消えます。

省電力モードに入っているときに画面が消えているときに、表示させるには

運転スイッチを押すか、ふたを開けると、再び画面が表示します。(自動・追いだし運転や呼び出しをしたいときは、そのまま各スイッチを押しても画面表示し、実際に各スイッチの運転状態に入ります。)

省電力モードを解除するには

設定スイッチを5秒以上押し続けます。“ポッポッ”と鳴って、省電力モードが解除されます。台所リモコン、増設リモコンも同時に、省電力モードが解除されます。

- お願い**
- 省電力機能で画面が消えているときに給湯・シャワーを使うときは、一度画面表示をさせて給湯温度を確認してからご使用ください。
 - 自動・追いだし・呼び出しスイッチ以外の各スイッチは、画面が消えている状態では受け付けません。
 - 自動・追いだし・呼び出しスイッチ以外のスイッチを使用するときは、上記の方法で一度画面を表示させてから行ってください。
 - 浴室リモコンや台所リモコンで何も操作していても、他の場所でお湯を使っている場合、または保温中の場合は、画面表示しています。
 - 給湯温度が50℃以上に設定されているときには、省電力モードでも画面が消えません。
 - 予約運転をセットしているときは、台所リモコンの予約ランプは消えません。
 - 省電力機能で画面が消えているとき、給湯の優先が浴室リモコンにあって台所リモコンに優先を移す場合は、次の手順で行ってください。(運転ランプが点灯中、画面表示が消えている場合)
 - ①台所リモコンの運転スイッチを押して画面表示をさせ、もう一度運転スイッチを押して運転「切」にします。
 - ②再度、運転スイッチを押して運転「入」にします。台所リモコンが優先となります。
 - 自動運転中は表示します。
 - 省電力のまま運転スイッチを「切」にしても省電力モードは解除されません。

チャイムや音声ガイドの音量を調節する

リモコンから流れるチャイムや警告音、音声ガイドの音量は、大きくしたり小さくしたり、無音にしたりすることができます。音量は浴室リモコン・台所リモコンで別々に設定できます。

1 音量スイッチを押します

〔浴室リモコン〕

〔台所リモコン〕



- 設定した音量は、運転スイッチを「切」にしても記憶されています。
- 音量を無音に設定すると音声ガイドは流れませんが、浴室リモコンで呼び出しスイッチが押されたときに台所リモコンから呼び出し音声ガイドが流れます。
- 台所リモコンの呼び出し音声の音量、スイッチ操作時の「ピッ」という音、警告音「ピピピピ」の音は調節できません。

音量は、大・中・小・無音の4段階で設定できます
(初期設定は「大」になっています)。
音量スイッチを1回押すごとに次のように設定できます。

音量 大 中 小 無音

冬期の凍結予防をするには

凍結を予防するための操作について説明します。

■凍結予防装置について

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/s程度まで)

この機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターと、自動的に浴槽の水(湯)を循環して機器内や追いだし配管の凍結を予防する凍結予防装置があります。そのため外気温-15℃程度までは、機器の電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば、機器内の凍結は予防できます。これらの装置は、運転スイッチの「入」/「切」に関係なく作動します。

寒波などで特に寒くなりそうなときは、以下のいずれかの方法で凍結予防をしてください。

1. 給湯栓の水を流す方法

2. 機器の水を抜く方法

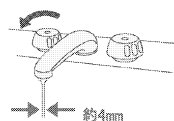
1. 給湯栓の水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

■給湯側

1 運転スイッチを押してリモコンを「切」にします。

3 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc(牛乳びん2本くらい)の水を流し続けます。流量が不安定なことがありますので、念のため30分くらい後にもう一度流量を確認してください。



■ふろ側

1 凍結予防装置により自動的に浴槽の水(湯)を循環して機器内や追いだし配管の凍結を予防します。(■凍結予防装置についてをご覧ください。)

- 浴槽の残り湯は捨てないで、そのままにしてください。

お願い

- 自動凍結予防装置は電源プラグを抜くと作動しません。絶対に、電源プラグは抜かないでください。
- 機器内の凍結は予防できますが、配管は凍結することがありますので、配管は必ず保温材で被覆してください。
- 次の朝、お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、運転スイッチを「入」にしてください。

25



- 1. 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。

冬期の凍結予防をするには

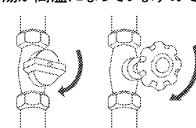
2. 機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのまゝにしておいてください。

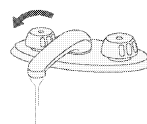


- 使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

1 ガス栓(1)、給水元栓(2)を閉じます。



2 給湯側水抜き栓(3)(4)を外します。



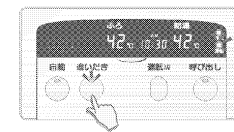
3 すべての給湯栓を全開にします。

4 浴槽の水を排水します。

5 浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。

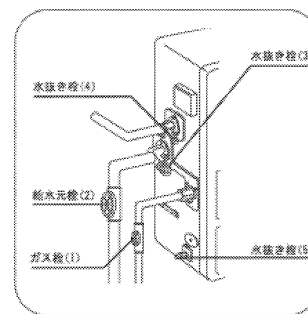
6 追いだしスイッチを5秒間押し続けます。受付音「ピッピッ」が鳴り、追いだしランプ(オレンジ)が点滅します。

〔浴槽の水が排水されていないと浴室リモコンに「032」が点滅(台所リモコンに「03」とふろ燃焼ランプが点滅)します。再度、浴槽の水が排水されているか確認してください。〕



7 追いだし側水抜き栓(5)の水が出るまでゆるめます。

8 必ず電源プラグを抜きます。(電源プラグを抜き忘れずと機器の故障の原因となります。)



お願い

- 水抜きをするとき床などに水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。
- 別売のユニットを取付けている場合の水抜き方法については、ユニットに付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

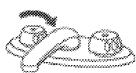
26

冬期の凍結予防をするには

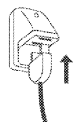
■再使用するとき

機器内の水を排水したあと、しばらくして再度使用するときには次の操作をしてください。

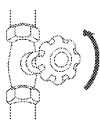
- 1 水抜き栓 (3) (4) (5)
おおよすべての給湯栓を
閉じます。



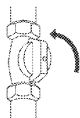
- 4 電源プラグを
差し込みます。



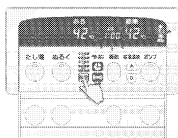
- 2 給水元栓 (2) を開けた後、
すべての給湯栓を開けて水
が出ることを確認します
(機器や配管より水漏れがな
いか確認してください)。



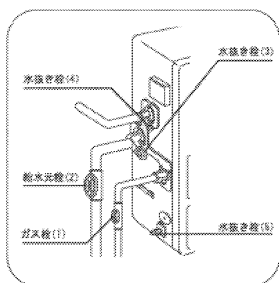
- 3 ガス栓 (1) を開けます。



- 5 リモコンで、ふろ温度・ふろ水位・保
温時間・給湯温度・現在時刻・予約
時刻をセットしておします。



- 6 ふろ自動運転を行い、浴槽に湯を張り、
水位などを確認します。



- お願い** ●再使用するとき、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れ
たりすると、そこから水漏れします。
●別売のユニットを取付けている場合、ユニットに付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

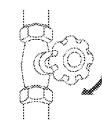
■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。
解凍するまで待って、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

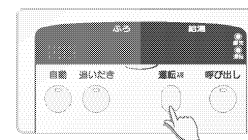
- 1 ガス栓 (1) を閉じます。



- 2 給水元栓 (2) を閉じます。
(配管が破損していると、解凍した
ときの水漏れの原因になります。)



- 3 運転スイッチを「切」にします。



- 4 ときどき給水元栓を開けて、
給湯栓から水が出ることを確認します。
水が出てくれば使用できます。
通水したら機器および配管より
水漏れがないことを確認してください。
ガス栓 (1) を開けます。

- 5 運転スイッチを「入」にします。

- お願い** ●取扱説明書に従った凍結予防の処置をせずに機器や配管が破損しますと、高額の修理費用 (有料)
がかかる場合があります。
●給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を
閉じてから水道メーターを見るなど水漏れしていないことをご確認ください。
●機器や配管が破損し、床や壁などを濡らして生じる損害はお客様の責任となります。

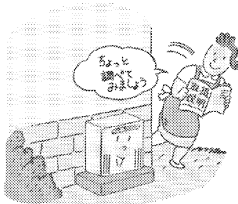
点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント（月1回程度）

次の7つのポイントで点検してください。

- 1 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 機器および配管からガスの臭いがしませんか？
- 3 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 4 機器の外観に異常は見られませんか？
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
- 6 浴槽に循環口フィルターがついていませんか？
- 7 給気口・排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口が塞がれていませんか？

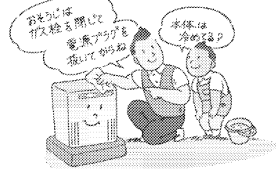
給気口・排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。
積雪時には給気口・排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気口・排気口をふさぐおそれがあるときはお買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。



■お手入れのしかた（月1回程度）

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかくく絞って、軽くふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。
変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご相談ください。

警告 ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

お願い

■循環口フィルターの掃除（こまめに掃除）

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環口フィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、追いだきができなくなります。

循環口フィルターの外し方

循環口フィルターの外し方は、循環口の種類により異なります。

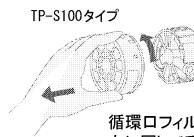
TP-S150タイプ

循環口フィルターのローレット部をつまみ、左に回して手前に引きます。



下部循環口フィルター（浴槽2穴用）

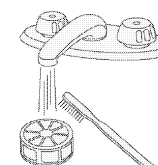
循環口フィルターのローレット部をつまみ、左に回して手前に引きます。



循環口フィルターを左に回して手前に引きます。

循環口フィルターを掃除する

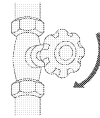
歯ブラシなどで洗います。



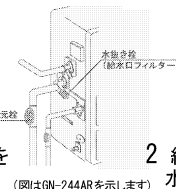
掃除後、循環口フィルターを元のように取り付けます。

■給水口フィルターの掃除

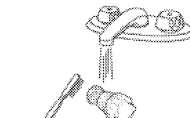
給水口フィルターがつまるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。そのときは、次の要領で給水口フィルターを掃除してください。（特に、新築や井戸ポンプの場合）



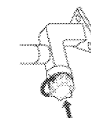
1 給水元栓を開じる。



2 給水接続口にある水抜き栓を外す。



3 歯ブラシなどで洗う。



4 元のように取り付けます。

■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を開いて、運転スイッチを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。

お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。循環口フィルターを付けないで運転すると、ポンプ等の故障の原因となります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水をうけてください。
- 再使用するときは、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。
- 別売のユニットを取付けている場合、ユニットに付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

長くお使いいただく為

故障かな?と思ったら

こんなとき	ここを調べてください
リモコンの画面に 表示が出ない	省電力の待機中ではありませんか (→24ページ) 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか (→10ページ) 停電していませんか (→5ページ)
アラーム番号「032」「252」「562」 が点滅し、動作しない (台所リモコンは、「03」「25」「56」と ふろ燃焼ランプが点滅)	給水元栓が全開になっていますか (→10ページ) 断水していませんか おふろの排水栓はしっかりはまっていますか (→11ページ)
給湯燃焼表示 ^④ が表示しない (台所リモコンは、給湯燃焼ランプが 点灯しない) お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ) 給水元栓が全開になっていますか (→10ページ) 断水していませんか 給湯栓が十分開いていますか (→22ページ) 給水口フィルターがつまっていますか (→30ページ)
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか (→22ページ) 温度調節は適切ですか (→22ページ) 混合水栓やサーモミキシングバルブを使用し、高温 のお湯が出ない場合は、リモコンの給湯温度を60℃ にセットしてください
ふろ燃焼表示 ^④ が表示しない (台所リモコンは、ふろ燃焼ランプが 点灯しない)	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ) 浴槽に水が入っていますか
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか (→10ページ) 設定温度が低過ぎませんか (→13ページ)
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度のセットは適切ですか (→13ページ)
浴槽の水が少ない(多い)	ふろ水位のセットは適切ですか (→14ページ)

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。
まずは次の点を確認してください。

■こんな時は故障ではありません

現象	点検項目
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が約2.5ℓ/分以下になったときには消火 します。
夏期水温が高いとき 低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようと すると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯 量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで 急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象 です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違 つて、まったく無害なものです。
浴槽、洗面台が青く見える	湯アカが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青 く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
寒い日排気口から白い湯気 が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となり ますが、故障ではありません。
冬期など寒いとき追いだきの ポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐに お湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出て くるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの 回転音がある	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転 しています。
自動スイッチを押した後 お湯入れがときどき停止する	浴槽の中に正確にお湯入れをするための動作です。
運転終了後もしばらく ポンプが回る	「ぬるく」「自動」「追いだき」「たし湯」運転終了後、かくは んのためポンプがしばらく回ります。
時計表示が合っていない	30分以上の停電後、再通電すると表示画面がAM1:00になり ます。なお、ふろ水位・温度設定・予約時刻・保温時間等も初 期状態に戻りますので再設定してください。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためおよそ15～30分間隔で 回ります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉じていないと水漏れします。 給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかねています。 圧力を逃すために湯(水)が出る場合があります。
給湯栓を開けたとき お湯の量が変動する	湯温を安定させるために自動的に湯量調整をしています。 すぐに湯量は安定します。
給湯使用中にお湯の量が 変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、「ぬるく」「自 動」「追いだき」「たし湯」運転をすると、お湯の量が減る場 合があります。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店、
または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。

長くお使いいただくために

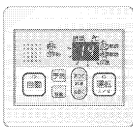
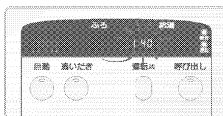
故障かな?と思ったら

- 不具合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じて表示部にアラーム番号が表示点滅し、自動的に運転が停止します。
- アラーム番号が表示、点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所サービスセンターへご連絡ください。そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。

アラームNo.	内容	処置方法	使用状態	アラームNo.	内容	処置方法	使用状態
030	ガス検漏異常 (アラーム)	修繕を依頼する	通電時	511	給湯ガス電磁弁故障	修繕を依頼する	自動、消いだけ
052	注湯時異常	※お風呂の水量を再確認しセット操作	自動	512	消いだけガス電磁弁故障		給湯、自動、たし湯、消いだけ
101	自己診断能力ダウン	修繕を依頼する	給湯、自動、たし湯	562	漏電漏れ異常		給湯、自動、たし湯
111	給湯側点火不良	ガス検漏後リセット操作	給湯、自動、たし湯	610	ファン回転故障		給湯、自動、たし湯、消いだけ
112	ふろ側点火不良		自動、消いだけ		電圧異常故障		通電時
121	給湯機炎火、給湯機故障異常		給湯、自動、たし湯	700	ガス比例弁電磁线圈異常		給湯、自動、たし湯、消いだけ
122	ふろ側炎火		自動、消いだけ	711	給湯電磁弁回路不良		給湯、自動、たし湯
140	空だき安全装置作動、電磁弁作		給湯、自動、たし湯、消いだけ	712	ふろ電磁弁回路不良		自動、消いだけ
252	ふろ水戻スイッチ異常		自動、消いだけ	721	給湯側グリ、ボスト異常		給湯、自動、たし湯
311	出湯温サーモスタス断線		給湯、自動、たし湯	722	ふろ側グリ、ボスト異常		自動、消いだけ
312	ふろサーモスタス断線		自動、消いだけ	740	付着リモコン通電異常		通電時
321	入水温サーモスタス断線		給湯、自動、たし湯	750	浴室、増設リモコン通電異常		通電時
331	混合温サーモスタス断線	修繕を依頼する	給湯、自動、たし湯	763	DB-1通電異常	修繕を依頼する	通電時
391	サーモカップル断線		給湯、自動、たし湯	767	DB-1通電異常		通電時
422	送湯管セリット不良		給湯、自動、たし湯	801	給湯機故障異常		給湯、自動、たし湯
432	水栓センサー異常 戻		自動	991	自己診断機能異常		給湯、自動、たし湯
510	出ガス電磁弁故障		給湯、自動、たし湯、消いだけ				

※印は安全型タイプのみの

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に、補足の番号が出ることがあります。ご連絡のときは、あわせてアラーム番号をお知らせください。台所リモコンは、簡易表示のため、アラーム番号の左側2桁を表示・点滅します。給湯側の場合は、アラーム番号と給湯燃焼ランプが同時に点滅します。ふろ側の場合はアラーム番号とふろ燃焼ランプが同時に点滅します。ただし、アラーム番号140、510、610、700、740、750の場合は燃焼ランプは点滅しません。別売のユニットが接続されている場合、上記以外のアラームが出る場合があります。そのときは、ユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。



リセット操作

運転スイッチを一度「切」にし、3秒以上経過してから、運転スイッチを「入」にする。

■こんな場合には安全装置が働きます ()はアラーム番号

- 寒いとき、機器の電気ヒーターが働き機器内の凍結を防止します。……凍結予防装置
- バーナーが正常に燃焼しないとき作動し、ガスが自動的に停止します。(121、122) ……立消安全装置
- 電気回路に漏電が生じた場合に電気を停止します。……漏電安全装置
- 給水されていないのに燃焼している場合にガスを止めます。(721、722) 残火安全装置
- 機器の温度が異常に上昇した場合にガスを止めます。(140) ……過熱防止装置
- 機器内の水圧が異常に上昇した場合に機器の損傷を防止します。……過圧防止安全装置



- アラーム番号“101”のときは自己診断機能により給湯能力がさがります。(20号又は24号から約12号に) 使用はできますが十分な給湯能力が出ない状態ですので修理を依頼してください。(自己診断機能とは、機器のガスの燃焼が異常になった場合にその燃焼を正常にしようとする機能をいいます。自己診断機能が働いても燃焼が正常にならない場合は自動的に運転を停止します。) ※型式名に-Nがつく機種は自己診断機能がありません。このため、アラーム番号“101”“391”“901”“991”はありません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 31～33ページの「故障かな?と思ったら」の項を確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡してください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
 - (2) 品名(例) GN-244AR
(ガスの種類例えば13A)
 - (3) 現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のごガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または別紙「全国営業所一覧表」をご覧のうえ、最寄りの当社営業所・サービスセンターへお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じます。
 - (2) 給水元栓を閉じます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。
(水抜き方法は、26ページを参照してください)
 - (4) 電源プラグを抜きます。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後10年です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

長くお使いください

仕様一覧

【仕様表】

項目	目	内容
品名	GN-244AR	GN-244ZR
型式	GN-244AR (-N)	GN-244ZR (-N)
外形寸法(mm)/質量(kg)	幅600×奥行225×高さ600/32	
給湯方式	先止め式	
設置方式	屋外据置形	
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)	
使用水圧	80~500kPa(0.8~5.0kgf/cm ²)	
最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)	
ガス接続	20A(R3/4)オネジ	
給水・給湯追いだし往・戻	20A(R3/4)オネジ	
電源	φ27(15A(Rc1/2)メネジ)	
リモコン側	AC100V(50/60Hz)	
電気関係	消費電力	24V以下 8W(省電力中5W)
消費電力	同時使用	165W/195W
凍結予防	電気ヒーター給湯側120W追いだし側20W 同時220W/250W ポンプ運転100/130W	
電源コード/リモコンコード	VCT(2心)機外長2.0m/FMY02-〇〇(2心)	
安全装置	ファン回転検出装置(回転検出方式) ①湧き安全装置(フレームロッド方式) 熱火安全装置(バイメタル式) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だし安全装置(バイメタル式) 空だし防止装置(水量センサー・水流スイッチ)	

【能力表】

使用ガス 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW{kcal/h}			出湯能力(最大時)(ℓ/min)		ガス 接続
	最大	給湯	ふろ	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス	13A	64.0{55.000}	52.3{45.000}	11.6{10.000}	24.0	15.0
	12A	59.7{51.300}	48.8{42.000}	10.8{9.300}	22.4	14.0
	6A	64.0{55.000}	52.3{45.000}	11.6{10.000}	24.0	15.0
	5C	61.6{53.000}	52.3{45.000}	11.6{10.000}	24.0	15.0
	L1	64.0{55.000}	52.3{45.000}	11.6{10.000}	24.0	15.0
	L2	55.8{48.000}	48.8{42.000}	11.6{10.000}	22.4	14.0
	L3	46.5{40.000}	39.5{34.000}	11.6{10.000}	18.1	11.3
	L P ガス	64.1{4.58kg/h}	52.5{3.75kg/h}	11.6{0.83kg/h}	24.0	15.0
	7C					
	6B					
	6C					
	5A					

- ◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa(2kgf/cm²)のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

【仕様表】

項目	目	内容
品名	GN-204AR-1、-2	GN-204ZR-1
型式	GN-204AR(-N)	GN-204ZR(-N)
外形寸法(mm)/質量(kg)	幅600×奥行225×高さ600/32	
給湯方式	先止め式	
設置方式	屋外据置形	
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)	
使用水圧	80~500kPa(0.8~5.0kgf/cm ²)	
最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)	
ガス接続	LP、12A、13A:15A(R1/2)オネジ、その他:20A(R3/4)オネジ	
給水・給湯追いだし往・戻	-1:15A(R1/2)オネジ、-2:20A(R3/4)オネジ	
電源	φ27(15A(Rc1/2)メネジ)	
リモコン側	AC100V(50/60Hz)	
電気関係	消費電力	24V以下 8W(省電力中5W)
消費電力	同時使用	165W/195W
凍結予防	電気ヒーター給湯側120W追いだし側20W 同時220W/250Wポンプ運転100/130W	
電源コード/リモコンコード	VCT(2心)機外長2.0m/FMY02-〇〇(2心)	
安全装置	ファン回転検出装置(回転検出方式) ①湧き安全装置(フレームロッド方式) 熱火安全装置(バイメタル式) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空だし安全装置(バイメタル式) 空だし防止装置(水量センサー・水流スイッチ)	

【能力表】

使用ガス 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW{kcal/h}			出湯能力(最大時)(ℓ/min)		ガス 接続
	最大	給湯	ふろ	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス	13A	55.8{48.000}	44.2{38.000}	11.6{10.000}	20.0{24.0}	15A(R1/2)
	12A	52.0{44.700}	41.2{35.400}	10.8{9.300}	18.8{22.4}	11.8{14.0}
	6A	55.8{48.000}	44.2{38.000}	11.6{10.000}	20.0{24.0}	12.5{15.0}
	5C	55.8{48.000}	44.2{38.000}	11.6{10.000}	20.0{24.0}	12.5{15.0}
	L1	55.8{48.000}	44.2{38.000}	11.6{10.000}	20.0{24.0}	12.5{15.0}
	L2	53.5{46.000}	44.2{38.000}	11.6{10.000}	20.0{22.4}	12.5{14.0}
	L3	45.3{39.000}	37.2{32.000}	11.6{10.000}	17.1{18.1}	10.7{11.3}
	L P ガス	56.0{4.00kg/h}	44.4{3.17kg/h}	11.6{0.83kg/h}	20.0{24.0}	15A(R1/2)
	7C					
	6B					
	6C					
	5A					

- ◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa(2kgf/cm²)のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

長く使いたく60分

メモ

長く使いたくありません